

## 平成27年度 事業報告書

(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会

東京都港区西新橋 3-6-2 西新橋企画ビルディング 3 階

## 目 次

### I PR 事業

1. 2015 年度 PR 事業の概要	3
2. JSF2015Summer の概要	3
3. JSF2015-2016 Winter の概要	5

### II おもてなし事業者支援事業

1. JSTO 主催セミナー	12
2. インバウンド EXPO の開催	14
3. ショッピングツーリズム基礎講座	14
4. メールマガジンの発行	14
5. JSF 報告会	16
6. ソリューションの提供	16

### III 連携事業

1. 連携事業	17
---------	----

### IV 協会の運営

1. 会員	18
2. 支部	18
3. 理事会	18
4. 社員総会	19
5. 経営委員会	19
6. 広報	20

## I PR事業(ジャパンショッピングフェスティバル)

### 1. 2015 年度 PR 事業の概要

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会(以下「JSTO」)は、PR 事業の主軸として 2015 年 7 月 1 日～2015 年 8 月 31 日に、昨年度実績のある北海道・東北・関東・中部・関西・中国四国・九州・沖縄の 8 つの地域において 119 施設(前年度 236 施設)が参画し、第 4 回ジャパンショッピングフェスティバル(英語表記:Japan Shopping Festival)(以下「JSF」)を開催した。また、2015 年 12 月 1 日～2016 年 2 月 28 日において、夏と同様の北海道・東北・関東・中部・関西・中国四国・九州・沖縄の 8 地域にて約 200 施設が参画した第 5 回 JSF を開催した。JSF は、訪日客増加及び地方への誘客、買い物消費総額の拡大を図るため、日本政府観光局と連携した官民一体での施策である。

また、2015 年度においては、日本のショッピングツーリズムの認知拡大策として海外 3 市場における海外旅行博への出展、国内における初主催となるインバウンド EXPO(ツーリズム EXPO 内)を開催し、BtoC 及び BtoB 向けのプロモーションを展開した。

### 2. JSF2015 Summer の概要

過去事業年度において開催した JSF を通じて、大型商業施設を中心にインバウンドの知見・ノウハウが飛躍的に向上した結果、多くのおもてなし事業者が単独でプロモーションを実施するようになってきている。そのため、JSTO が主催した JSF2015 Summer においては、地方都市の中小小売を含めて 119 施設の参画となった。JSF2015Summer にて実施した施策については、下記の通りである。

#### 2.1 海外プロモーション

##### (1) オフィシャルウェブサイトによるプロモーション

JSF2015Summer では、キャンペーン用公式サイトのリニューアルを行い、あらたに「Japan Shopping Now」と名称を変更した。リニューアルに伴い、ショッピングポータルサイトとしての機能拡充を目的とした、①キャンペーンテーマ別特集ページ作成、②外部ブログのサイト内の取り込み、③お買い物及びお役立ち情報の拡充、の3点を実施した。当該期間中、WEB サイト内において掲載コンテンツ量が多くなる7月には広告投下はせず、8月を中心に各国で広告を実施した。今後は掲載コンテンツの質・量を鑑み、戦略的に SEO、広告を通じたアクセス向上を図っていく。

台湾向け広告： 7月22日～8月16日

香港・インドネシア向け広告： 8月12日～25日

英語圏向け広告： 7月28日～8月31日

中国向け広告： 8月10日～31日

タイ・シンガポール向け広告： 8月5日～18日

(2) Facebook を活用したプロモーション

2013 年より継続して情報発信を行っている Facebook においては、キャンペーン終了時(2015 年 8 月 31 日時点)にて 109,054 いいね！を獲得としている。主ないいね！をつけている国はタイであり、69,057 いいね！、次いでインドネシア 18,090 いいね！、台湾 17,669 いいね！という結果となった。今後ともアジア圏をプロモーションのターゲットとして、英語・中国語(繁体)を併記し、定期的な情報発信を行う。

(3) 海外展示会への出展

2015 北京国際旅游博覧会にて主催イベントを実施した。

期間： 2015 年 6 月 28 日～28 日

実施内容：JSF Summer の告知、weibo のフォロワー獲得

実施結果：準備していた資料 500 セット配布および weibo フォロワー212 人を新たに獲得した

## 2.2 国内プロモーション

(1) Japan Prize! の実施

JSF2015Summer では、2015 年 7 月からリニューアルされた JSTO 公式アプリを活用して、「その場で 2,000 円ギフトが当たる」キャンペーンを全国4箇所で「Super Japan Prize」という名称で実施した。当該キャンペーンの実施エリアは、東京タワー、東京シティアイ、KTIC 心斎橋ツーリストセンター、千歳アウトレット Rera の4箇所であり、期間中に 511 名が参加した。また、リニューアルされた JSTO 公式アプリは 31,763 ダウンロードされる結果となった(うち台湾がほぼ過半数を占める)。

(2) フォトコンテスト

訪日客の JSF 参加型プロモーション施策として、日本往復の航空チケットなどが当たるフォトコンテストを JSF2015Summer 期間中である 2015 年 7 月 1 日～8 月 31 日に実施した。フォトコンテスト特設サイトを制作し、Facebook、Twitter、Email アドレスのうち1つのアドレスを登録してもらうことでキャンペーンに参加でき、登録後ショッピングに関連したテーマの写真を投稿してもらう形式にてコンテストを実施した。参加ユーザーは約100人程度であり、告知方法およびおもてなし事業者との連携を行い、一層の参加者増大につながるよう検討を行う。

(3) ショッピングツーリストステーション

訪日外国人旅行者に人気のある東京タワーに JSF2015Summer 期間限定で、日本のショッピングの魅力を PR する観光案内所として「ショッピングツーリストステーション」を設置した。ジャパンショッピングフ

ェスティバルリーフレット及びおもてなし事業者の告知ツールの配布、浴衣試着撮影会、デジタルサイネージでの記念撮影会等を、2015 年 7 月 23 日から 8 月 31 日まで実施した。

#### (4) 東京メトロ等の交通事業者と連携したポスター掲出

JSF2015Summer 告知強化施策として、東京メトロや大阪観光局及び大阪市交通局と連携してポスターの掲出やリーフレット設置を行った。主な掲出先は、東京メトロ 130 駅、大阪市営地下鉄 20 駅、中部セントレア空港等において掲出された。

#### (5) メルマガ配信

JSF メールマガジンは、参加事業者向け情報発信ツールとして、メディア関係および JSTO の活動を支援してくださっている関係者向け発信ツールとして 2014 年 5 月より配信を開始した。JSF 期間中は、毎週、期間外は隔週にてメルマガを配信し、JSF の周知徹底を行った。

#### (6) 広告出稿(フリーペーパー)

JSF2015Summer 告知強化を目的として、下記のフリーペーパーにおいて JSF の告知を行った。

- a. 壹游日本（発行部数:4,000部、配布:中国国内旅行会社360社）
- b. GoodLuck Trip(発行部数:10万部、配布:日本国内)
- c. Timeout TOKYO(発行部数:10万部、配布:日本国内)

### 3. JSF2015-2016 Winter の概要

JSF2015-2016 Winter は、オフィシャルスポンサーとして株式会社ジェーシービーに協賛して頂き 2015 年 12 月 1 日から 2016 年 2 月 28 日の期間において開催した。JSF2015-2016Winter の主な実施内容は、①WEB 特集の発信、②フォトコンテスト、③Japn Prize!、④JSF オリジナルノベルティの配布、⑤ショッピングツーリストステーションの運営、の5点となる。JSF2015-2016 Winter における参画おもてなし事業者数は、夏季と同様に各社単独でのプロモーションが多くなったことから全体で 195 施設となった。なお、昨年度に続き JSF 2015-2016 Winter では、訪日ゲストが自国を出発する前から、日本到着後・移動・滞在中・観光・来店・ショッピングまでの導線・タッチポイントにおいて、JSFの認知を高めることをコンセプトに様々なプロモーションを展開した。

#### 3.1 海外プロモーション

##### (1) オフィシャルウェブサイトによるプロモーション

おもてなし事業者に、訪日ゲスト向けクーポンやノベルティ等の提供、統一テーマとして「Night

Shopping」の設定を行い、それらの情報を訪日ゲストへ訪日前から WEB サイトを通じて発信・リーチを図った。また、既存のサイトの情報を更新すると共に、以下のコンテンツ情報の充実を図った。

- a. 各都道府県やエリアのイベント情報
- b. 各小売店舗等の店舗情報、セール・催事及び特別企画情報
- c. 化粧品や食品、工芸品等の日本ならではの商品情報
- d. コンシェルジュ、職人、バイヤー等のショッピングに係る人(匠)の情報
- e. ショッピング関連情報を取り扱うメディアと連携した情報

オフィシャル WEB サイト全体では、JSF2015-2016 Winter 開催期間中である 12 月から 2 月末までに、約 37 万 PV を達成し、あわせて約 15 万人の訪問者数を獲得した。上記増加要因としては、JSF2015-2016 Winter 開催期間中の 3 ヶ月間において約 430 の情報コンテンツを掲載し、SNS による情報発信からの流入増があげられる。主なユーザーは「海外で閲覧している日本語を母国語としないユーザー」および「日本で閲覧している日本語を母国語としないユーザー」が 84% を占めており、次いで香港・台湾の繁体字ページの割合が 63%、以降タイ 7%、韓国 7%、中国 5%、シンガポール 4%、アメリカ 3% となっている。今後は中国本土からのアクセス数の拡大と、閲覧者の 6 割を占めるスマートフォンユーザー向けに、ユーザーインターフェースの改善を図る。

## (2) Facebook を活用したプロモーション

JSF2015-2016 Winter では、広告費をかけての発信を特段行わなかったが、JNTO ヘシェア・拡散の依頼等を行い記事の発信を Facebook にて行った。キャンペーン終了時(2016 年 2 月末日時点)には、114,092 いいね！を獲得した。

## (3) Japan Shopping アプリ

Japan Shopping アプリは、2015 年 7 月にリニューアルを行い、JSF や海外展示会等でのダウンロード促進プロモーションを展開した結果、2015 年 3 月末時点で約 10 万人のユーザーを獲得した。また、会員企業とともに訪日外国人の属性の把握や行動導線、消費促進の実証実験にも取り組み、今後はプロモーションのみならず、より一層のユーザー獲得に努め、データマーケティング調査のツールとしても積極的に活用を図っていく。

## 3.2 国内プロモーション

### (1) Japan Shopping Festival オープニングセレモニー

JSF2015-2016 Winter では、地方でのキャンペーン強化策として、JSF オープニングセレモニーにおいて免税一括カウンター制度を導入した岡山市表町・ロマンチック通り商店街にて実施し

た。岡山地方における観光コンテンツ発信の強化とともに、一括免税制度の周知拡大を図った。

名 称：MOMOTARO NIGHT IN OKAYAMA

主 催：一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会

共 催：岡山市 表町商店街連盟 ・ロマンチック通商店街・株式会社天満屋

後 援：観光庁・日本政府観光局・中国運輸局・岡山県・岡山市

特別協賛：株式会社ジェーシービー・株式会社中国銀行

協 賛：サッポロビール株式会社

日 程：下記の通り

(A) セレモニー・イベント

日時：12/1（火） 17時～19時

会場：岡山後樂園 鶴鳴館・幻想庭園

(B) ショッピング体験会場「MOMOTARO HOT WEEK」

日時：商店街は 12/1～12/6 を訪日外国人歓迎ウィークとしてサービス実施

12/1（火） 12時～17時にてファミトリップ実施

会場：岡山市表町・ロマンチック通り商店街・天満屋百貨店

## (2) Japan Prize!の実施

JSTO 公式アプリより店舗情報を発信するとともに、素敵な賞品やハローキティのオリジナル壁紙をプレゼントするキャンペーンを実施した。

## (3) フォトコンテストの実施

JSF2015-2016 Winter 期間中の 2015 年 12 月 1 日から 2 月 29 日までの間、訪日外国人旅行者を対象としたフォトコンテストを実施した。訪日したエリアの観光スポット、訪日中に購入した商品などを投稿してもらい、442 件の応募総数があった。

## (4) 公式パンフレット

Japan Prize!応募 QR コード付の応募券、JSF 公式リーフレットを配布した。

期間: 2015 年 12 月 1 日～2016 年 2 月 28 日

配布場所: 参加事業者店頭、観光案内所、ホテル等

## (5) 交通事業者との連携によるポスター掲出

訪日ゲストとのタッチポイント強化として東京メトロや大阪観光局などの協力を得て、ポスター、リーフレット等で JSF の告知を強化した。認知度を高めるとともに QR コード等からキャンペーンサイトへ流

入を図り、おもてなし事業者からお寄せいただいた情報を告知した。掲出場所は、東京メトロ駅構内、大阪市営地下鉄駅構内等。

#### (6) その他

JSF2015-2016 Winter 期間中において、JSF オリジナルノベルティ特典として、JSF オリジナルピンバッジをおもてなし事業者へ配布した。ノベルティの配布条件は、各事業者にて設定をしてもらい運営を行った。また、店舗名の記入できる POP 等も制作し、おもてなし事業者へデータ配布を実施した。

### 4. 官民連携(ショッピングツーリズム事業)の概要

訪日客増加と買い物消費総額拡大を目指したショッピングツーリズム事業として、日本政府観光局と連携して官民連携事業を実施した。JSF 開催と連携したコンテンツ提供とあわせて、おもてなし事業者のセール、クーポン情報等のショッピング関連情報についても提供し、東アジア及び東南アジアを中心とした海外告知を実施した。国内外におけるプロモーション内容は、下記の通りである。

#### (1) 国内における取り組み

##### a. JNTO 公式サイト Shopping In Japan(以下「SIJ サイト」)との連携及び情報提供

JNTO が有する SIJ サイトへショッピング情報の拡充策として JSTO が保有するおもてなし事業者のショッピング情報を提供した。おもてなし事業者のセールやクーポン情報等のプロモーション関連情報ともに、ブログとして発信しているモノやエリア、店などに焦点をあてた記事提供を当該期間中にあわせて 285 件 SIJ サイトへ提供を行った。

##### b. JSF オープニングセレモニーへのメディア招請

岡山で実施した JSF2015-2016 Winter におけるオープニングセレモニー時に、海外への告知を目的としたインバウンドメディアの招聘を行った。

図表 1: 招請したインバウンドメディア

	企業名/媒体名	掲載日	対象国	特徴
1	ET モバイル	-	中国	微博フォロワー126万人
2	ブロガー (INSTA、FACEBOOK)	12 月 1 日	インドネシア	フォロワー合計 1,000 人
3	ジャパンショッピング フェスティバル微博	12 月 1 日	中国	微博フォロワー23,617 人
4	GOOD LUCK TRIP	12月末から1月	アジア中心	アプリ 配信

5	アップルディリー	12月9日/1月	台湾	新聞 発行部数 50 万人
6	壹週刊	1月/2月	台湾	WEB(PV 非公開)
7	Tokyo 流行通信	1月上旬	中国	雑誌 発行部数 6 万部
8	JNTO ブロガー/オールアバウト記事	2月	中国	SNS2 万人/ オールアバウト
9	JNTO ブロガー	12月1日	米	ブログ
10	日本達人	3月1日	香港、台湾、韓国、中国大陸	雑誌発行部数 46 万部 見開き4C2P
11	物王	12月末	中国	雑誌 発行部数 5万部
12	Japan Today	-	主に米国	WEB:PV400 万 VIEW

また、同取り組みに対して取材のあった国内メディアは、以下の通りである。

- ・ 瀬戸内海経済レポート
- ・ 山陽新聞社
- ・ 日経新聞社
- ・ 読売新聞社
- ・ TSC テレビせとうち
- ・ RSK 山陽放送
- ・ RNC 西日本放送
- ・ KSB 瀬戸内海放送
- ・ OHK 岡山放送
- ・ NHK 岡山
- ・ NHK エンタープライズ

## (2) 海外における広告出稿

SIJ サイトへのアクセス増加および JSF の海外周知を目的として、ウェブを中心に JNTO の海外 PR 事業と連携して韓国、中国、台湾、香港、シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナムにおいて広告展開を実施した。各市場での PR 施策は以下のとおりである。

### a. 韓国市場

- ・Kakao Story (WEB 広告)
- ・Rocket Fuel (WEB 広告)
- ・NEVER (WEB 広告)

### b. 中国市場

- Baidu アドネットワーク(WEB 広告)
- e Direct Mail(ダイレクトメール)
- 京華時報(新聞:北京)

c. 台湾市場

- Google GDN バナー広告
- 自由時報(新聞)
- U-paper(フリーペーパー)
- ネットニュース
- ITF 台北國際旅展(チラシ配布を実施した。JSF リーフレット配布を 10,000 部配布。その他 JSF に参加する事業者パンフレットやフリーペーパーを合計約 10 万部配布)

d. 香港市場

- Rocket Fuel(WEB 広告)
- Google GDN バナー広告
- Facebook

e. シンガポール市場

- BLADE(WEB 広告)
- Facebook

f. タイ市場

- コム・チャット・ルック(新聞)
- ブロガーによる情報発信
  - ①J-Channel(ファン数 58,000 人)
  - ②Marumura(ファン数 178,000 人)
  - ③Beam Sensei(ファン数 138,000 人)
  - ④Zom Marie(ファン数 1,875,000 人)
  - ⑤TEE UAN(ファン数 73,000 人)
  - ⑥We Love Go(ファン数 2,507,000 人)
- Google GDN バナー広告
- Facebook バナー広告

上記とあわせて下記の国内インバウンドメディアへの広告出稿も実施され、免税制度及びJSFの告知

が図られた。

- SKYWARD(機内誌広告、2月に1ページ×1回)
- Time Out(純広告、1月発行に1/2ページ、掲載言語:繁、簡)
- Fukuoka Now(純広告、1～2月に1ページ×1回、掲載言語:英)
- GoodLuckTrip 長野(純広告、9月発行に1ページ×1回)
- GoodLuckTrip 中部(純広告、9月発行に1/3ページ×1回)
- GoodluckTrip 滋賀(純広告、9月発行に1/4ページ×1回)
- GoodluckTrip 九州(純広告、11月発行に1/3ページ×1回)
- GoodluckTrip 沖縄(純広告、2月発行に1/3ページ×1回)

## Ⅱ おもてなし事業者支援事業

### 1. JSTO 主催セミナー

JSTO 主催のセミナー(JSF 参加事業者のみ参加費無料)をおよそ月 1 回のペースで計10回開催し、のべ 744 名に対しインバウンドに役立つ施策や事例の紹介を実施した。

期間: 2015 年 4 月～2016 年 2 月

#### (1) 2015 年 4 月実施セミナー概要

基調講演「2015 年度ビジット・ジャパン事業について」:

日本政府観光局(JNTO) 亀山 秀一氏

「インバウンド最新動向と国別マーケティング」:

株式会社やまごころ代表取締役 村山 慶輔氏

「台東モノマチ“地元有志によるモノづくりをテーマにしたマチおこし地域活性化活動”のご紹介」:

台東モノマチ協会木本誠一氏

当該セミナー参加者は 122 名

#### (2) 2015 年 5 月実施セミナー概要

「商業施設でのインバウンド誘客・多言語対応ケーススタディ」:

株式会社 PIJIN 竹内 亮氏 / 株式会社ジェイスリー 大高 一彦氏

「京都の訪日外国人観光客に対する取組事例」:

京都文化交流コンベンションビューロー 赤星 周平氏

当該セミナー参加者は68名。

#### (3) 2015 年 6 月実施セミナー概要

「訪日観光客のインサイトを元にした各国別メディアクリエイティブ事例」:

ぴあ株式会社 宮崎 裕二氏

「免税店拡大に向けた民間の取り組みと事例」:

株式会社 J&J 事業創造 池田 直久氏

当該セミナー参加者は 110 名。

#### (4) 2015 年 7 月実施セミナー概要

「LCC を活用したショッピングツーリズムのプロモーションの可能性」:

春秋航空日本株式会社 安部 雅之氏

「訪日外国人旅行客の誘致に向けた取り組みについて」:

株式会社高島屋 米山 篤氏

当該セミナー参加者は 57 名。

(5) 2015 年 8 月実施セミナー概要

「訪日外国人集客に向けた取り組み事例について」:

中国銀聯株式会社 山本 武史氏

「PREMIUM OUTLETS の外国人旅行者に対する取組み」:

三菱地所・サイモン株式会社 加藤 美佳子氏

「サッポロビールのインバウンドの取組み」:

サッポロビール株式会社 松田 正哉氏

当該セミナー参加者は 104 名。

(6) 2015 年 9 月実施セミナー概要

『「地方創生×インバウンド観光×ショッピングツーリズム」～言語能力よりもコミュニケーション能力が大切～』:株式会社 NTT データ 吉田 淳一氏

「なぜ、アウトレットは訪日旅行者に人気なのか?」:

株式会社プロッド・イクス 千歳アウトレットモール・レラ 鈴木 靖彦氏

「クルーズ船誘致と受入態勢づくり」:

境港管理組合事務局長 細羽 正氏

当該セミナー参加者は 53 名。

(7) 2015 年 10 月実施セミナー概要

「クチコミから探る訪日中国人の消費の実態」:

株式会社ホットリンクコンサルティング トレンド Express 編集長 四家 章裕氏

「グループおよび地域の連携によりエリア間の競合に挑む」:

株式会社東急百貨店 若山 定之氏

当該セミナー参加者は 47 名。

(8) 2015 年 11 月実施セミナー概要

「外国人から愛される日本の魅力を生かした商品ストーリーづくりとは?」:

アイディーテンジャパン株式会社 代表取締役 CEO 澤田 且成氏

「多言語通訳コールセンターから見たインバウンド接客のポイントとは」:

株式会社テレコメディア 有吉 栄治郎氏

当該セミナー参加者は 27 名。

(9) 2016 年 1 月実施セミナー概要

「基調講演」:

ジャパンショッピングツーリズム協会 会長 田川 博己氏

「パネルディスカッション」:

ジャパンショッピングツーリズム協会 会長 田川 博己氏

株式会社ルミネ 代表取締役社長 新井 良亮氏

アソビシステム株式会社 代表取締役 中川 悠介氏

当該セミナー参加者は 121 名。

#### (10) 2016 年 2 月実施セミナー概要

「最新の免税対応事例」:

グローバル・タックスフリー株式会社 石井 邦知氏

「キャラクターを使ったインバウンド戦略」:

株式会社サンリオ 田村 彰宏氏

当該セミナー参加者は 35 名。

## 2. インバウンド EXPO の開催

「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」内にて、「インバウンド EXPO Japan Shopping Pavilion」を開催した。日本のおもてなし事業者(小売業)やソリューション関連企業約 40 社が出展し、実践的な商談・プロモーション・ノウハウ提供を行った。今回は「地方創生とショッピングツーリズム」をテーマに、地方創生に貢献できる多種多様な商品、サービスをご提案し、全国へショッピングツーリズムの振興を図った。

開催期間: 2015 年 9 月 25 日～27 日

場所: 東京ビッグサイト 東展示棟

## 3. ショッピングツーリズム基礎講座

2015 年度のインバウンドマーケットの最新動向、集客プロモーションや受け入れ環境整備の方法、現場での動きや実践に役立つ知識を盛り込んだ講義をその領域のプロや現場の方々に行っていただき、1 日でショッピング業界のインバウンドの基礎と実践を学べる講座を本年度開設した。

第1回:2015 年 6 月 17 日 参加者 25 名

第2回:2015 年 9 月 5 日 参加者 15 名

## 4. メールマガジンの発行

JSTO メールマガジンは、参加事業者向け情報発信ツールとして、2014 年 1 月より配信を開始した。当該メルマガでの配信は、主にインバウンドの最新情報、事務局からのご案内を記載している。

本事業年度末におけるメルマガ登録者数は 4,745 名と大幅に登録者数が増加した。本事業年度の配信詳細は、下記の通りである。

【JSTO メールマガ vol.1】 JSTO メールマガ新装スタートします！

【JSTO メールマガ vol.2】 2015ITF&もしフェスレポート

- 【JSTO メルマガ vol.3】 JSF 2015-2016 Winter 開催迫る！
- 【JSTO メルマガ vol.4】 JSF 2015-2016 Winter 12/1 よりスタート！
- 【JSTO メルマガ Vol.5】 JSF 最新情報、セミナーのお知らせ、ほか
- 【JSTO メルマガ Vol.6】 春節に向けて準備着々
- 【JSTO メルマガ Vol.7】 春節情報、インバウンドセミナー情報ほか
- 【JSTO メルマガ Vol.8】 JSTO セミナー情報ほか
- 【JSTO メルマガ Vol.9】 春節商戦に関するアンケートのお願い
- 【JSTO メルマガ Vol.10】 SF 2015-2016 Winter 終了
- 【JSTO メルマガ Vol.11】 「インバウンドサポート」 サイトオープン！

また、JSTO メールマガジンと合わせて免税情報に特化した免税メルマガの配信を前事業年度より開始し、2015 年度も継続して実施した。本事業年度の配信詳細は、下記の通りである。

- 【免税メルマガ号外】 消費税免税制度拡充第 2 段開始！
- 【免税メルマガ Vol.31】 新年度スタート！改正消費税免税制度が創設。
- 【免税メルマガ Vol.32】 改正消費税免税制度に関する説明会が全国で開催！
- 【免税メルマガ Vol.34】 消費税免税制度説明資料が掲載されました！
- 【免税メルマガ 号外】 4 月 1 日現在の免税店数が 18,779 店に！
- 【免税メルマガ Vol.35】 ショッピングツーリズム基礎講座を開講！
- 【免税メルマガ Vol.36】 免税に関する講義を開催いたします！
- 【免税メルマガ Vol.37】 免税店.jp は、まもなく 1 周年！
- 【免税メルマガ Vol.38】 免税店.jp 開設一周年！
- 【免税メルマガ Vol.39】 上半期訪日外客数、914 万人達成！
- 【免税メルマガ Vol.40】 国慶節対策進んでいますか？
- 【免税メルマガ Vol.41】 新「接客指さし会話」掲載いたしました！
- 【免税メルマガ 号外】 包装資材商品ページ”プロスぺ”に新商品追加！！
- 【免税メルマガ Vol.42】 10/1～ 国慶節スタート！！
- 【免税メルマガ Vol.43】 免税店向け新コンテンツぞくぞく更新中！
- 【免税メルマガ Vol.44】 JSF2015-2016Winter 参加事業者募集中！
- 【免税メルマガ Vol.45】 2015 年 10 月時点での免税店数が発表されました！！
- 【免税メルマガ Vol.46】 12/1 より JSF がスタート！！
- 【免税メルマガ 号外】 平成 28 年度税制改正で免税制度の拡充が決定！！
- 【免税メルマガ Vol.47】 本年最終配信です！今年もありがとうございました！
- 【免税メルマガ Vol.48】 本年も免税店.jp をよろしく申し上げます！！

【免税メルマガ Vol.49】 2015 年、年間訪日外客数は 1973 万 7000 人！！

【免税メルマガ Vol.50】 2016 年春節期間が終了！

【免税メルマガ 号外】 春節インバウンド対応に関するアンケートご協力をお願い

【免税メルマガ vol.51】 もうすぐ春！お花見も外国人観光客に人気です！

【免税メルマガ vol.52】 2 月訪日外客数は過去 2 番目に多い、189 万 1000 人！！

## 5. JSF 報告会

JSF 参加事業者向けの JSF 最終報告会を 2016 年 3 月 17 日に開催し、JSF レビューおよび事業者様の取組みについて発表を行った。

### ・ JSF 報告会

日時: 2016 年 3 月 17 日 (木) 14 時～16 時

場所: JSTO 5 階会議室

＜第 1 部＞JSF2015-16Winter 実施報告

1. JSF のプロモーションに関する報告

2. 東京タワーのツーリストステーションに関する報告

＜第 2 部＞

1. JSF 参加事業者によるインバウンド取組最新事例

2. JSF 次年度募集説明会

## 6. ソリューションの提供

本事業年度より JSTO 推奨ソリューション・サービスの募集を開始した。一定の取り次ぎ手数料を JSTO が獲得することによる収益化を次年度以降図ることを目指している。

### ・ インバウンドサポート

JSTO では、おもてなし事業者がニーズに合わせて最適なソリューションを選択できる検索サイトインバウンドサポートを 2016 年 3 月に開設した。訪日観光(インバウンド)に関するソリューション・サービスを求める事業者とそれらのソリューションを持つサプライヤー企業をつなぐプラットフォームとなるサイトとなっている。当サイトを利用することで、インバウンドに関するサービスを探している企業が自身のニーズに合った最適なソリューションを簡単かつ迅速に検索することが可能となる。

・ 事業者支援メニューとして、本年度は免税制度改正に伴う各種ツールの販売・配布を継続して行った。免税資材に係る販売では、セキュリティバックが最も売れており、免税関連資料として免税マニュアル、凡用指さし会話集、免税店表示が最もダウンロードされる結果となった。

### Ⅲ 連携事業

本事業年度においては、各省庁と連携した事業（以下「連携事業」）を積極的に展開し、下記の事業を実施した。

#### 1. IoT 推進のための新ビジネス創出基盤整備事業（経産省）に対応したプレ実証実験

本事業では、訪日外国人の属性情報・行動履歴等を事業者間で活用することを可能にするプラットフォームを構築・実証することで、様々な事業者によってこうした情報を活用したサービス・決済等を体験できる環境を整備し、当該仕組みを 2020 年までに社会実装されることを目的としている。JSTO は、同事業計画に先じて 2016 年 2 月より訪日外国人旅行者に対してスマートフォンアプリを活用したショッピング、飲食情報、優待サービスなどの情報提供とカード型商品券「JCB プレモカード」による消費促進策を通じて、滞在中の移動情報と決済情報を解析し、マーケティングに利活用するプレ実証実験を実施した。

#### 2. おみやげ農産物検疫円滑化支援事業（農水省）

JSTO は、農林水産省のおみやげ農産物植物検疫受検円滑化支援事業において、訪日旅行客が立ち寄る観光農園や農産品直売所で購入した農産物に対する輸出植物検疫の円滑化を推進するためのモデル販売を実施した。2015 年夏期に、北海道のメロンを中心としたモデル販売を実施。2015 年 12 月 15 日からは、福岡県の八女郡などの農産物直売所やいちご観光農園において、タイなどからの団体旅行客を中心に、以下のような取り組みを内容とするモデル販売を展開した。

##### (1)輸出検査申請書の記入サポート

- ・観光農園等の店頭で、品目別国別に異なる輸出植物検疫の条件表を掲示するデスクマットを設置
- ・輸出検査申請書を店頭に設置し、販売事業者が輸出検査が必要な農産品を購入した訪日旅行客に対し申請書への記入のサポートを行った。これらにより、輸出検査申請等がスムーズに行われ、訪日旅行客にとって、検疫手続きに係る時間が短縮される効果が期待される。

##### (2)お土産農産物のデリバリー・検疫代行

- ・訪日旅行客が購入したいちご等のうち、輸出検査が必要なものについて、販売業者や旅行業者等が受検を代行した上で、訪日旅行客の帰国日に合わせて空港に届け、検疫済みのいちご等を空港で受け渡す取り組みを実施した。これにより、訪日旅行客は、観光移動中の荷物の負担や検疫手続きの手間が軽減される効果が期待される。

## IV 協会の運営

### 1. 会員(2016年3月末時点)

- (1)正会員 27 社
- (2)準会員 108 社
- (3)支部会員 3 社
- (4)賛助会員 1 社
- (5)おもてなし事業者(JSF2015-16 実績数) 195 施設

### 2. 支部(2016年3月末時点)

本事業年度において北海道、関西、九州、沖縄の4エリアに支部を設立、運営を行っている。

### 3. 理事会

#### (1)理事会

開催日: 平成 27 年 6 月 8 日

会場: 電磁的決議理事会として招集

議題

- 第 1 号議案 2014 年度事業報告、計算書類および監査結果について
- 第 2 号議案 定款、支部運営規則の変更について
- 第 3 号議案 理事、監事の変更および重任について
- 第 4 号議案 2015 年度事業計画、予算案について

#### (2)理事会

開催日: 平成 27 年 10 月 30 日

会場: 電磁的決議理事会として招集

議題

- 第 1 号議案 定款、会員規則の変更について
- 第 2 号議案 臨時社員総会開催と議題について
- 第 3 号議案 理事の新任
- 第 4 号議案 2015 年度 JSF 夏および JSF 冬の概要報告

#### 4. 社員総会

##### (1)平成 27 年度社員総会

開催日：平成 27 年 6 月 19 日

会場：ザ・プリンスさくらタワー東京 コンファレンスフロア

##### 議題

第 1 号議案 2014 年度事業報告、計算書類および監査結果について

第 2 号議案 定款、支部運営規則の変更について

第 3 号議案 理事、監事の変更および重任について

第 4 号議案 2015 年度事業計画、予算案について

##### (2)平成 27 年度臨時社員総会

開催日：平成 27 年 11 月 11 日

会場：ザ・プリンスさくらタワー東京 コンファレンスフロア

##### 議題

第 1 号議案 定款、会員規則の変更について

第 2 号議案 関西支部の設立について

第 3 号議案 理事選任の承認について

第 4 号議案 2015 年度 JSF 夏および JSF 冬の概要報告

#### 5. 経営委員会

##### (1)第 1 回経営委員会

開催日：平成 27 年 5 月 27 日

会場：JSTO 事務局内会議室

##### 議題

第 1 号議案 2014 年度事業報告、計算書類および監査結果について

第 2 号議案 定款変更について

第 3 号議案 理事、監事の変更および重任について

第 4 号議案 2015 年度事業計画、予算案について

##### (2)第 2 回経営委員会

開催日：平成 27 年 10 月 8 日

会場：JSTO 事務局内会議室

##### 議題

- 第 1 号議案 定款、会員規則の変更について
- 第 2 号議案 臨時社員総会開催と議題について
- 第 3 号議案 理事の新任
- 第 4 号議案 2015 年度 JSF 夏および JSF 冬の概要報告

(3) 第 3 回経営委員会

開催日: 平成 28 年 1 月 14 日

会場: JSTO 事務局内会議室

議題

- 第 1 号議案 2015 年度計画の振り返りおよび 2016 年計画
- 第 2 号議案 2016 年のショッピングツーリズム協会の役割

(4) 第 4 回経営委員会

開催日: 平成 28 年 2 月 25 日

会場: JSTO 事務局内会議室

議題

- 第 1 号議案 2016 年度事業計画骨子について
- 第 2 号議案 2015 年度決算見込みについて

(5) 第 5 回経営委員会

開催日: 平成 28 年 3 月 17 日

会場: JSTO 事務局内会議室

議題

- 第 1 号議案 2016 年度事業企画（案）について
- 第 2 号議案 2016 年度事業計画戦略マップについて
- 第 3 号議案 2016 年度アクションプラン（案）について

6. 広報

JSTO 会員企業のご担当者様向けに JSTO 最新ニュースをお届けするメルマガとして『JSTO 会員月報』を 2015 年 8 月より開始した。本事業年度に配信したメルマガ概要は下記の通りである。

【JSTO 会員月報 2015 年 8 月号】会員月報スタートです！

【JSTO 会員月報 2015 年 9 月号】会員月報

【JSTO より】10 月度開催予定のセミナーのお知らせ

【JSTO 会員月報 2015 年 10 月号】 会員月報  
【JSTO 会員月報 2015 年 11 月号】 会員月報  
【JSTO 会員月報 号外】 九州支部報告会開催！  
【JSTO 会員月報 号外】 北海道支部報告会について  
【JSTO 会員月報 2015 年 12 月号】 会員月報  
【JSTO 会員月報 2016 年 1 月号】 会員月報  
【JSTO 会員月報 2016 年 2 月号】 会員月報  
【JSTO 会員月報 2016 年 3 月号】 会員月報